



なんと、上下二段で、450 ページにはなる本の原稿チェックを始めたところです。  
1 日、100 ページ、二段なので、200 ページ分以上のチェックを・・・  
正月も、仕事です。

ふと、息抜きに新聞を開くと目に飛び込んできた広告原稿。



「春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬雪さえて 冷(すず)しかりけり」

道元が、詠んだ和歌で、映画「禅」の広告のなかで読む。

多くの人を殺し、その怨霊にとりつかれ、地獄の苦しみにあえいでいた  
時の権力者、北条時頼に、

「あなたが悩みや苦しみから救われたいなら、あなたの権力意識を捨てて、美  
しい花や月や雪を  
静かにごらんなさい。そうすれば、あなたの心の中の清らかな心が生まれ、人  
を思いやり、人を  
慈しむ仏の心が育ち、苦悩から脱出できるのです。」

春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬雪さえて 冷(すず)しかりけり

川端康成が、ノーベル賞の受賞スピーチで、日本人の美しい心を象徴している  
歌として伝え、  
サイデンステッカーが英訳するや、この歌は世界をめぐり、日本人を育ててき  
た雪、月、花  
の伝統的禅の美意識に深く感銘したという道元の和歌。

言うまでもなく、時間は、オーガニック・オーダーを  
鋭く、語っている。



道元は 1200 年 1 月 2 日生まれ . . . .  
日本の歴史の日付は、月日は、旧暦なので、  
1200 年の最初の新月の次の日。二日月の日に生まれた。

道元は、家が曹洞宗なので、馴染みがあり、  
いつも、後押しするように、道元の言葉が伝わってくる。

満月、祭り を展開していたときには、  
「道元の月」という新作、歌舞伎を観て、



月は、海の水にも、池の水にも、  
水溜りの水にも、映る。

でも、心が波立っているには、月は映らない。

心に、月を映すために、私は、座禅をする。

という言葉に、大いに励まされた。



多くの人を殺し、その怨霊にとりつかれ、地獄の苦しみにあえいでいた  
時の権力者、北条時頼に、

「あなたが悩みや苦しみから救われたいなら、あなたの権力意識を捨てて、  
美しい花や月や雪を静かにごらんください。

究極の道徳からはずれた状態とは、  
自然のリズムを失った生き方をすることです。  
それは、マヤの預言だけでなく、ネイティブの預言だけでなく、  
環境問題が人類にいま、伝えていることです。そして、常に、自然があなたに  
伝えていることです。

ただ、今回の状況は、人類があまりにも、自然とかけ離れたリズムで生き、  
その人間だけの価値観で地球全体にまで、その方向が進みすぎたので、  
そのリアクションが、反動が、人類すべてがこのままでは破滅するという状況  
にまで、  
追い込んでしまっただけなのです。

環境破壊、金融システムの崩壊、テロ、すべてが、究極の道徳からはずれた状態、  
自然のリズムを失った生き方をしてきた結果です。

「自然時間を取り戻しなさい」というメッセージは、  
自然を観じれば、誰にでも聞こえてきます。  
今、多くの人に従っている人類だけの価値観から抜け出し、  
今、ここから、自然時間に生き、地球と宇宙とチャネルを合わせることを、  
ご一緒に考えてみましょう。

■

成功哲学では、思いは、実現する。と伝えます。

もう少し、正確に言うと、「思いを表明すれば、それは実現します」

□

初詣は、表明です。

その表明が、自分の利益、目先の利益だけを「家内安全、商売繁盛」と



心の底から、わきあがる思い、  
すべてがつながっているという、  
宇宙の有機的な秩序に、感謝する。  
そんな「祈り」が、自然と生み出される時と場所。

あなたは、そして、一緒に行く方は、何を祈り、願うのですか？

世界に平和が訪れることを願うのでしょうか？  
人が生み出した環境問題を、解決していくことを祈るのでしょうか？  
飢餓で苦しむ人たちを根本的に救うために、  
菜食を広げていくことを誓うのでしょうか？  
そのすべてを越える、大きな祈りを、  
行いたいと思っているかもしれません。

ところが、神社が、お寺が、ご祈願として用意しているのは、  
決められたように、「家内安全」「商売繁盛」。  
そして、それを多くの人が願います。  
それは、自分のためだけの、願いへの誘導。  
自分の家族のためだけの「家内安全」、  
自分の会社のためだけの「商売繁盛」の願い。

真の「祈り」の時を、  
そんな形の自分の「願い事」をする仕組みにさせられてしまっています。  
そのまま受け入れていいのでしょうか。  
1年の最初に。  
新しい年も、そんな次元で、生きることをまた、繰り返すのですか？

それを、今、ここから、変えませんか？

自分の利益を願う方向への誘いに、人が従うのではなく、  
心の底から、わきあがる思い、に従い、  
生命のための、平和のための「祈り」の気持ちを高めるような、  
そんな変更を、心の中のエネルギーに、起こしたい。

人のためであり、地球のためであり、宇宙の摂理に協力する、

本来の「祈り」を、多くの日本人が、神社で行うように促すことが、  
今、重要なのだと思います。

正月に、聖なる空間である神社に、  
一つの神社、異次元への通路に、  
一日に何十万人もの人々が集まり、願いごとをします。

初詣する人々、その潜在的な力というものを感じないでしょうか？

この「願いごと」が、自分のための願いごとから、  
もし、地球のための、宇宙のための「祈り」にそのクオリティーが変わった時、  
その「祈り」がすごいエネルギーをもつことを想像することができないでしょ  
うか？

そして、さらに、地球上の様々な場所で、同じ瞬間に、宇宙と生体のリズムに  
合った  
「祈り」が行われたなら、その「祈り」は同調して、宇宙にまで影響を及ぼす  
ことを  
感じることはできないでしょうか？

マヤの2012年の預言は、人々に、自然時間で生きることを。  
そして、精神圏、ヌースフィアというものに移行していく。  
そのときであることを伝えています。

銀河の人類学者の視点から、地球と人のおこすべき変化を俯瞰するなら、  
日本人が、日本の伝統の中から、多くのものを生み出すことができることに気  
づきます。  
「家内安全」「商売繁盛」ではない、宇宙に同調し、自然に同期する、祈りを  
今、ここから、生み出して行きましょう。

マニフェスタシオンは、表明であり、顕われです。  
宇宙の摂理にあった目的をもって、「はじめに言葉あり」、という意味で、  
この地球での思いを、祈りとして表明すれば、それは顕現します。

それが、創造、プロデュースです。

何を祈りますか？

つまり、あなたは、何を生み出しますか？

今、ここから

『マヤの叡智と日本人の魂の融合』 第2章 日本人の魂 より

Universal love and in lak'ech!

□

初詣の祈りを、

家内安全、商売繁盛、という自分だけの願いから、

神も、多くの方が、賛成できる、祈り（意 + 乗り）に、変えてみませんか。

周りの人にも、そう、呼びかけませんか？

コズミック・ダイアリーでは、

祈り（意 + 乗り）とは、エゴの願いに対して、

多くの方が賛成する願い、思い、考え。

神様も乗れる、願いを、「祈り」だと考えます。

だから、成就しやすい願いです。

惑星のキーワードそのものの力として、

それを「表明する」ことによって、「顕現」させたいと思います。

宇宙調和

人類進化

惑星意識

宇宙意識

世界平和  
地球環境改善  
温暖化対策推進  
葉害撲滅  
貧困撲滅  
新しい時間への旅立ち

ひとつの神社に、何十万人も人が集まり、祈ります。  
それが、エゴからの願いから、惑星意識からの祈りに。  
さらに、宇宙意識からの祈りに、変ったなら、  
そのエネルギーは、必ず、日本を変え、地球を変えます。

宇宙意識からの祈りを行いたいと思います。

一緒に、御祈願できる方は、

2012年に向けて、人類進化を祈り、  
多くの方が惑星意識に目覚めることを  
祈りたいと思います。

柳瀬 宏秀 ∈KIN12 黄色い水晶の人⇒  
日本文化の心に触れる会 主宰

